



# 代々木歯科コーナー

連載



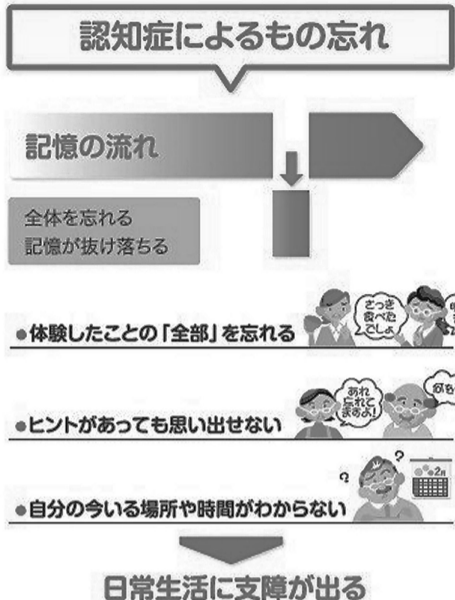
## 認知症と食事の関係

—その99— 歯科医師 監物佐米子

身近に認知症で食事に困っている人はいませんか。認知症は物事を忘れてしまっただけでなく、食べられるものが分からなくなったり、食具の使い方を忘れてしまったりしてしまいます。なので、今回から認知症と食事についてお伝えしたいと思います。

「手を付けようとしないう」「手づかみで食べてしまっ」などといったことがありますが、認知症の方の頭の中では「目の前の物が食べられるものか分からない」「お箸の使い方が分からない」という状態に陥っています。このような場合には、周囲の人が、「食べられるものがある」という事、「お箸より扱いやすいスプーンやフォークに変更する」といった工夫により食事が摂れるようになる場合があります。次回より詳しく説明させていただきます。

認知症はただの物忘れという事ではなく、「物を忘れていく」「物を忘れていることを忘れていく状態です」。例えば、食事をする事や歯を磨く事等、日常生活で行わなければならないことも完全に忘れてしまいます。例えば食事をずっとしていないければ栄養不良になり、歯を磨いていなければ虫歯や歯周病となります。食事に関しては、



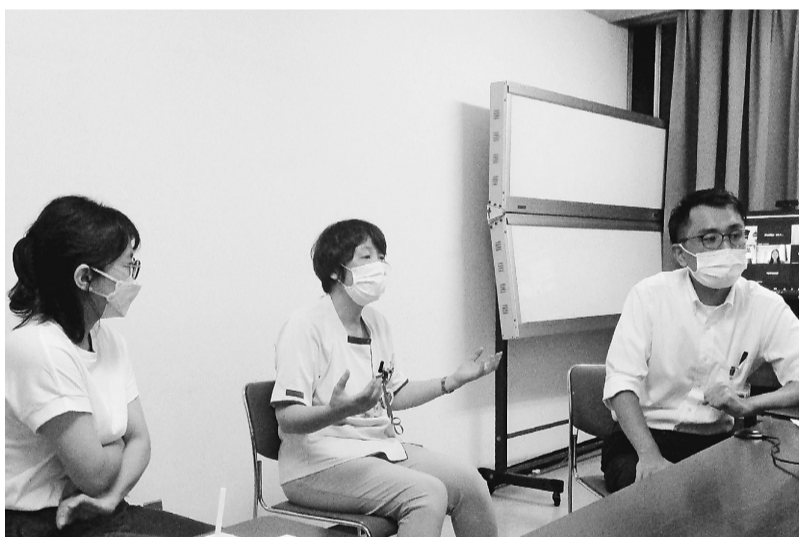
8月24日、代々木病院で高校生、医学生向けに「夏の地域医療学習会PART2」をオンライン開催しました。今回は①医療ソーシャルワーカー(以下、MSW)の役割、②精神ケアの取組み、③初期研修医の地域医療研修の受け入れをテーマに行いました。

## 3つのテーマで

# 「夏の地域医療学習会PART2」

## オンラインで開催

患者サポートセンターの柳田さんはMSWの役割について「病気になる、と、ご本人だけではなく周囲も心理的な悩みや課題が出てきやすいと言われます。また病状に合わせ入院日を調整したり、退院時には各部門との調整を図りながら、ご自宅の生活状況を把握



地域医療学習会で参加者の質問に答える、講師の柳田さん(中央)、武藤さん(左)、服部さん(右)

し、場合によっては住宅改修や生活スタイルの提案なども行います」と話され、また「経済的な困難を抱える方の相談にも対応します」と代々木病院の無料低額診療事業についても紹介されました(今号1面参照)。

渋谷社会福祉推進協議会主催

## なんでも相談会

開催!! ご利用ください

無料

法律、生活、医療・介護、税金などお困りごとの相談に応じます。

2022年10月2日(日)

開催時間 12:00~14:00

開催場所 恵比寿公園 (渋谷区恵比寿西1-19-6)

JR 恵比寿駅西口徒歩約5分 日比谷線恵比寿駅4番出口徒歩1分 (輪渡通りの恵比寿南の信号から北に少し中に入った所に公園があります。)

\*東京土建渋谷支部祭りの会場内に相談コーナーがあります

◆ご利用の際は、可能な限り事前にご連絡ください。  
◆問い合わせ先  
東京土建渋谷支部担当・小松 Tel 03-6304-2315 (代表)  
代々木病院担当・嘉瀬 Tel 03-3404-7661 (代表)

(87) 膝関節のサプリメント、売り込み活発化

## サプリメントに頼らない生活

薬剤師 藤竿伊知郎 (外苑企画商事)

ひざが気になる方の健康食品、グルコサミンの製品宣伝が目立ちます。大手食品メーカーが「歩く力を保つ」機能性表示商品として販売し、サプリメント売り上げをさらに伸ばそうとしています。

関節痛は、クッションとなる軟骨がすり減り、骨同士が直接当たってしまうことが主な要因です。多くの広告では、グルコサミンには軟骨を再生する効果があるとうたっています。

ひざを対象としたサプリメントは、複数の成分を配合し、関節の痛みへの効果を期待させながら、派手なTVコマーシャルで売られています。

2017年ごろから、誇大広告の可能性を指摘されないよう、グルコサミン機能性表示食品の届出撤回がすすんでいます。そのなかには機能性の根拠として、競輪学校の選手41名と大学のサッカー選手21名で試験した結果をもとに「運動や歩行などによる軟骨成分の過剰な分解を抑え、関節軟骨成分の成分補給だけで痛んだ関節の軟骨を補修しよう」という仮説には無理があります。ご注意ください。

軟骨成分の成分補給だけで痛んだ関節の軟骨を補修しようという仮説には無理があります。ご注意ください。

軟骨を保護することが報告されており、運動や歩行時の関節の健康が気になる方に適して「いる」という製品もありました。今年になり、届出総数156件中110件が変更届を出すなど、攻めの姿勢が目立ちます。ただ、根拠とする論文は企業が準備したもので、新たに客観的効果を証明できるものはいえませんが、

